



# 南条つ子

南条小学校だより

教育目標 ともに学び豊かな心で未来を切り拓く子の育成

南条つ子は 進んで学ぶ子

思いやりのある子

力いっぱいやりぬく子

令和5年5月16日発

第9号



## ○ ふくいスマートルール

2015年、福井県教育委員会が、子どもがインターネットを利用するための基本指針となる「ふくいスマートルール」を策定しました。LINEやSNS、メールによる依存症、生活習慣の乱れ、ネットいじめなどを未然に防ぐため、「夜9時以降は行わない」「1日1時間まで」などの統一基準を定めています。

わたしたち みんなですすめる「ふくいスマートルール」

- 1 ・インターネット上に、人の嫌がることや悪口を書き込みません。  
・インターネット上に、名前、住所、顔写真などの個人情報や安易に載せません。
- 2 ・SNSやメールおよびゲーム等の通信は、夜9時以降は行いません。(緊急なときは除く)  
・SNSやメールおよびゲーム等の通信は、1日1時間までとします。
- 3 ・インターネットやSNSのより良い使い方を考えます。  
・インターネットやSNSでいじめ等の問題が起こったら、親や先生などに相談します。

上に書かれている内容は、守れているでしょうか。ネット利用時間の調査をするたびに、人数は少ないものの、あまりにも長時間利用している児童がいることに驚いています。やり始めると楽しくて、時間を忘れてしまうのかもしれませんが、ただ、これからだんだん暑い日が増え、ただでさえ体力的にも厳しくなる日が多くなってきます。ぜひ、「夜9時以降は行わない」「1日1時間まで」を守ってほしいと思います。

また、一度ネット上に情報が載ると、全世界に発信され、一生消えない恐れがあります。将来の入学試験や就職試験、結婚などにも影響することも考えられます。「ネットに掲載しても良い内容かどうか判断に迷う時は、自分の家の玄関に貼り出しておいて、だれに見られても良い内容のものがどうかで判断するようにしてください。」と聞いたことがあります。軽い冗談のつもりや判断のミスで、一生後悔したり、人から恨まれたり、自分や他人の人生を台無しにしたりするようなことが決してあってはいけません。また、いじめの全国アンケート(令和3年度)の結果、いじめの内容として、「パソコンや携帯電話等で、誹謗中傷や嫌なことをされる」といういわゆるネットいじめが、高校生では2位、中学生では3位でした。小学生では7位とそこまで多くはありませんが、絶対にやってはいけないことです。

※小中高校生のいじめの1位は、「冷やかしかからかい、脅しや嫌なことを言われる」で、小中学生の2位が、「軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして、叩かれたり蹴られたりする」です。

## ○ 学校案内 (2・1年生)

5月12日(金)、2年生が1年生を、校長室や保健室、パソコン室、ランチルームなどに案内し、それぞれの場所に関するクイズを出したり、紹介したりしました。

校長室にも来てくれたので、全員、来客用のソファに座ってもらいました。座り心地がとても良かったようです。良い思い出になってくれるとうれしいです。



## ○ 田植え体験 (5年生)

5月15日(月)、5年生がリトリートたくら(南越前町古木)の近くにある水田で、田植え体験を行いました。この行事は以前より、今庄小、河野小学校と3校合同で行っています。

ほとんどの児童にとっては初めての田植え体験だったと思いますが、みんなで一緒に行うことや裸足で入る感触の良さなどから、予想以上に楽しく感じた児童が多かったようです。普段はなかなかできない貴重な体験をすることができました。

